

期日前投票制度について

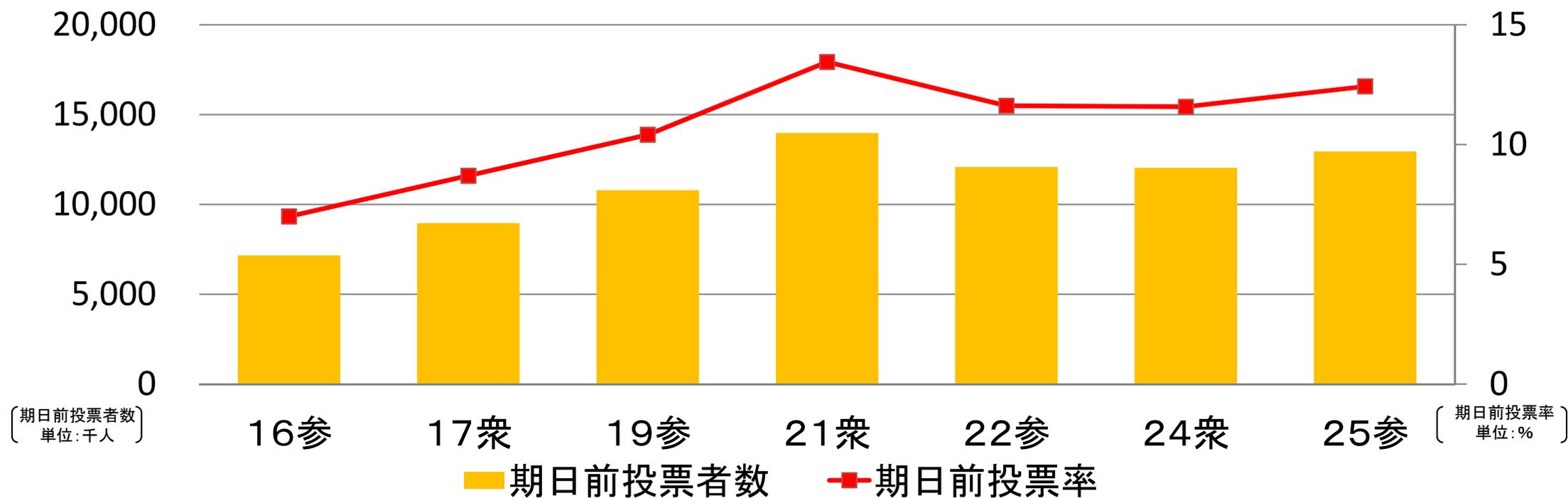
制度概要

- 対象となる投票 名簿登録地の市区町村で行う投票
- 投票期間 選挙期日の公示日又は告示日の翌日から選挙期日の前日まで
- 投票を行うことができる者 選挙期日に、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど一定の事由(期日前投票事由)に該当すると見込まれる者
- 投票場所 期日前投票所
- 投票時間 午前8時30分～午後8時
- 投票手続 基本的に選挙期日の投票所における手続と同じ
(但し、期日前投票事由に該当する旨の宣誓書の提出が必要)

二以上の期日前投票所を設けた場合は

- 投票期間について、一の期日前投票所を除き、市区町村の選挙管理委員会が指定した期間とすることができる
- 投票時間について、一の期日前投票所を除き、開く時刻を繰り下げ、又は閉じる時刻を繰り上げることができる

期日前投票者数等の推移について



	期日前投票所数	選挙当日有権者数 (人)	投票者数 (全体) (人)	投票率 (%)	期日前投票者数 (人)	期日前投票率 (%)
		A	B	B/A	C	C/A
25参(H25.7.21)	4,801	104,152,590	54,798,927	52.61	12,949,995	12.43
24衆(H24.12.16)	4,755	103,959,866	61,669,475	59.32	12,038,237	11.58
22参(H22.7.11)	4,642	104,029,135	60,255,670	57.92	12,085,636	11.62
21衆(H21.8.30)	4,572	103,949,441	72,019,655	69.28	13,984,085	13.45
19参(H19.7.29)	4,519	103,710,035	60,813,926	58.64	10,798,737	10.41
17衆(H17.9.11)	4,451	102,985,213	69,526,624	67.51	8,962,911	8.70
16参(H16.7.11)	4,486	102,507,526	57,990,757	56.57	7,171,390	7.00

期日前投票所に係る各種データについて

※平成25年7月21日執行参議院議員通常選挙に係るもの

期日前投票所に使用した施設

市区役所 町村役場	支所 出張所	学校 幼稚園	公民館	体育館 (学校以外のもの)	集会施設	駅構内
1,785 (26)	1,779 (44)	5	304 (4)	24	320 (15)	7
上記以外の 公共施設	その他	うちショッピングセンター	合計			
441 (37)	71 (19)	36 (12)	4,801 (148)			

※()は、期日前投票所を設置した施設が、駅前や駅と一体となったいわゆる駅ビル内にある施設、駅に隣接した施設など、駅周辺にある場合であり、内数である。

期日前投票所を設けた期間

1日間	2日間	3日間	4日間	5日間	6日間	7日間	8日間	
253	35	115	170	85	234	391	372	
9日間	10日間	11日間	12日間	13日間	14日間	15日間	16日間	合計
31	73	18	4	6	2	4	3,008	4,801

期日前投票所の開始時刻

午前8時30分	8時31分 ～9時30分	9時31分 ～10時30分	10時31分 ～11時30分	11時31分～	合計
4,211	347	137	30	76	4,801

期日前投票所の終了時刻

午後8時00分	7時00分 ～7時59分	6時00分 ～6時59分	5時00分 ～5時59分	～4時59分	合計
3,686	222	199	505	189	4,801

商業施設等への期日前投票所の設置事例（A市）

1. 設置場所

○ショッピングセンター内イベントスペース

〈当該施設への設置理由〉

- ・施設周辺の投票率は全市の平均投票率より低いですが、設置により投票率の向上が見込まれる。
- ・投票所スペース及びシステム用回線の確保が可能である。
- ・設置場所の優先使用について、商業施設の管理者の了解が得られた。

2. 直近選挙における設置期間・投票者数等

設置期間：平成25年7月5日～平成25年7月20日（16日間）

開閉時間：午前10時～午後8時

市全体の期日前投票者数：約25,000人

うち当該期日前投票所における投票者数：約4,700人

3. 設置の効果

他の期日前投票所と比較して20～30歳代の有権者と女性有権者の割合が高く、施設周辺の投票率も全市平均を上回った。

4. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none">・IP-VPN網を利用し、投票所スペースまで配管設置の上、光ケーブルを引込み。・VPNルータ格納のため施錠可能な専用ボックスを取付け。
投票所スペースの安定的な確保	<ul style="list-style-type: none">・選挙時の優先使用について施設管理者の了解を得ている。
投票所に適したスペースの確保	<ul style="list-style-type: none">・必要な面積を確保できるイベントスペースを使用。・周辺店舗の明るいイメージと調和が図られるよう、光を極力遮らない半透明のパーテーションを使用してスペースを創出。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	<ul style="list-style-type: none">・市役所に持ち帰って保管。・期日前投票所に近い位置に公用車の駐車スペースを確保。
従事者の確保	<ul style="list-style-type: none">・市役所職員のほか、臨時職員をハローワークやシルバー人材センターを介して募集・採用。
投票所の混雑	<ul style="list-style-type: none">・混雑しやすい宣誓書等の記載場所に案内担当の臨時職員を2名配置。
その他の課題	<ul style="list-style-type: none">・当該施設への設置及び設置場所の周知が重要であり、投票所を設置した棟の入口全てに周知用ポスターを貼付け。・各店舗に投票所の場所を訪ねてきた選挙人がいた場合は、従業員が場所を案内。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（B市）

1. 設置場所

○駅前にプレハブ設置

〈当該施設への設置理由〉

・首都圏への通勤・通学者が多く、当駅は、1日の平均利用者が1万人を超える市内唯一の主要駅であり、通勤・通学者の投票の利便性を図るため。

2. 直近選挙における設置期間・投票者数等

設置期間：平成25年7月5日～平成25年7月20日（16日間）

開閉時間：午前8時30分～午後8時

市全体の期日前投票者数：約8,600人

うち当該期日前投票所における投票者数：約3,400人

3. 設置の効果

期日前投票が市民に浸透してきているため、近年、当該期日前投票所における投票者数の割合は増加傾向にある。

4. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	・データの送受信について、セキュリティが確保でき、また、高速、安定かつ安価であるIP-VPN網を利用。
投票所スペースの安定的な確保	・プレハブの設置場所は歩道（市道）。 ・道路・建築等の担当部署との協議により、プレハブの基礎を歩道下に埋設したままとし、選挙の際、同じ場所に設置できるようにしている。
投票所に適したスペースの確保	・期日前投票の浸透とともに投票者数が増加傾向にあり、現在のプレハブの大きさでは混雑時の対応に課題があることから、増築や場所変更を検討。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	・市役所に持ち帰って保管。
従事者の確保	・受付等一部事務について民間従事者を活用。
投票所の混雑	・期日前投票者数が増加傾向にあり、増築や場所変更を検討。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（C市）

1. 設置場所

○駅構内の自由通路

〈当該施設への設置理由〉

- ・1日3万人以上の利用がある駅で、通勤客等の利用が期待できる。
- ・通路幅が広く、期日前投票所を設置しても、駅利用者の動線を十分に確保できる。
- ・自由通路自体が市有であり、また、隣接する市の観光案内所において市内LANへの接続が可能である。

2. 直近選挙における設置期間・投票者数等

設置期間：平成25年7月5日～平成25年7月20日（16日間）

開閉時間：午前8時30分～午後8時

市全体の期日前投票者数：約24,000人

うち当該期日前投票所における投票者数：約7,000人

3. 設置の効果

- ・駅周辺には、多くのオフィスビルや商業施設等があり、従業員や買い物客も投票できる。
- ・国政選挙時などには、市民以外の駅利用者への啓発にもつながりうる。

4. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	・投票管理システムへの接続に必要な回線については、投票所に隣接する市の観光案内所においてLAN回線に接続することが可能。
投票所スペースの安定的な確保	・自由通路自体が市有であり、借用が容易。駅の利用者・協力も得られている。 ・通路幅が広く、投票所設置により約半分を利用しても駅利用者の動線は確保されている。
投票所に適したスペースの確保	・木製パネルを使用してスペースを創出。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	・投票箱・投票用紙は市役所に持ち帰って保管。パソコンは駅事務所内に保管。
従事者の確保	・事故対応に備え、投票管理者職務代理者は市職員としている。
投票所の混雑	・混雑時も秩序は保たれている。
その他の課題	・天井はあるが外気が直接流れ込むオープン通路のため、特に夏冬は冷暖房設備の設置の検討が必要。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（D市）

1. 設置場所

○大学構内の会議室

- 〈当該施設への設置理由〉
- ・若年層の投票率の向上のため。

2. 直近選挙における設置期間・投票者数等

設置期間：平成26年4月22日～平成26年4月23日（市内A大学：2日間）
平成26年4月24日～平成26年4月25日（市内B大学：2日間）

開閉時間：午前9時30分～午後4時30分

市全体の期日前投票者数：約15,000人

うち当該期日前投票所における投票者数：約200人

3. 設置の効果

学生にとって選挙や投票に対する関心を高める機会となり、今後、更に浸透すれば若年層の投票率の向上につながりうる。

4. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	・臨時に回線を敷設し、セキュリティ対策として、ルータを投票終了後に市役所に持ち帰り。
投票所スペースの安定的な確保	・設置期間が2日間と短期間であったため、特に課題はない。
投票所に適したスペースの確保	・大学内の会議室を利用。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	・市役所に持ち帰って保管。
従事者の確保	・投票管理者、投票立会人、事務従事者を大学生とするため、大学で募集を行った。
投票所の混雑	・特に混雑はない。
その他の課題	・投票者数が伸びていないので、投票者数の増加のための方策の検討が必要。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（E市）

1. 設置場所

○駅前多目的複合施設内の市関連施設

〈当該施設への設置理由〉

・複数の駅に近接する多目的複合施設(再開発ビル)であり、有権者の利便性を考慮した。

2. 直近選挙における設置期間・投票者数等

設置期間：平成25年7月5日～平成25年7月20日(16日間)

開閉時間：午前8時30分～午後8時

市全体の期日前投票者数：約49,000人

うち当該期日前投票所における投票者数：約23,000人

3. 設置の効果

通勤途中や買い物の際に投票できる利便性を有しており、有権者の認知度は高く、市全体の期日前投票者数の半数近くが当該施設において期日前投票を行っている。

4. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	・市関連施設を含む複合施設であり、LAN回線に接続が可能。
投票所スペースの安定的な確保	・恒常的なLANの構築や投票所の場所の変更に伴う選挙人の混乱を考慮し、安定的に同一場所を確保できる市関連施設とした。
投票所に適したスペースの確保	・市関連施設であるため、十分なスペースの確保ができた。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	・鍵のかかる部屋等を確保するとともに、その中で鍵のかかるロッカーを準備。
従事者の確保	・事務従事者は市職員としている。
投票所の混雑	・巨大な投票所で混雑もあるが、到着番号札の利用や並んでいる間に宣誓書の記載を確認するなどの取組を実施。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（F市）

1. 設置場所

○ショッピングセンター内通路(今後設置予定)

〈当該施設への設置理由〉

- ・市中心部に位置する市最大級のショッピングセンターであり、国道も近く、交通の利便性に優れている。
- ・周辺には同様の商業施設や大学等があり、映画館等も併設されていることから、投票率が低い若者の訪問が見込める。

2. 設置期間等

設置期間： 選挙期日の6日前の月曜日から選挙期日の前日の土曜日(予定)

開閉時間： 午前10時 ~ 午後8時(予定)

3. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	・情報部門の担当課と連携し、専用回線の敷設により市のネットワークに接続できるようにしている。
投票所スペースの安定的な確保	・投票所スペースの安定的な確保について商業施設の了解を得ている。
投票所に適したスペースの確保	・パーティションを使用してスペースを創出。 ・周辺に階段・エスカレーター等がないため、上方から覗くことは不可能。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	・市役所に持ち帰って保管。
従事者の確保	・経験者を優先確保する予定。
投票所の混雑	・宣誓書記載台を投票所スペースの外側に設置し、極力同スペース内が混雑しないようにする。
その他の課題	・従事職員への研修、商業施設内外における選挙人への周知。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（G市）

1. 設置場所

○公民館等

〈当該施設への設置理由〉

・投票区の見直しに伴い、投票所からの距離が遠くなった地区に設置期間・開閉時間を限った期日前投票所を4箇所設置。

2. 直近選挙における設置期間・投票者数等

設置期間・開閉時間:

平成26年1月28日 午前9時30分～午前11時30分(投票所A)

午後1時30分～午後 3時30分(投票所B)

1月29日 午前9時30分～午前11時30分(投票所C)

午後1時30分～午後 3時30分(投票所D)

市全体の期日前投票者数: 約4,500人

うち当該期日前投票所における投票者数: 約70人

3. 設置の効果

交通手段がない選挙人(主に高齢者)の投票機会を確保する上で有効であり、有権者からも好評を得た。

4. 設置に当たっての課題と解決策等

課題	解決策等
ネットワークの構築	・山間部等のため、庁内LANの敷設は困難であり、電話連絡により投票状況の確認を実施。
投票所スペースの安定的確保	・統廃合前の投票所を利用しており、特に問題はない。
投票所に適したスペース確保	・統廃合前の投票所を利用しており、特に問題はない。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	・市役所に持ち帰って保管。
従事者の確保	・事務従事者は市職員としている。
投票所の混雑	・混雑する時間帯は、管理できる範囲内で数名ずつ入場してもらっている。
その他の課題	・投票状況の確認を電話により行っているため、二重投票の防止の観点からは、少人数の地区での設置にとどまっている。

商業施設等への期日前投票所の設置事例（その他）

商業施設等に設置されたその他の期日前投票所における課題解決の事例

課題	解決策等
ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none">・施設へ専用回線を敷設。選挙後も回線を残置し、継続利用を可能とした。・施設内にある市の出先機関の回線を利用。
投票所スペースの安定的確保	<ul style="list-style-type: none">・イベントホールでは催事が多く、安定的な確保に課題があるので、買い物客の休憩スペースを利用。・バックヤードにある従業員用の会議室を利用。・施設内にある市管理スペースを利用。・施設の駐車場にプレハブを設置。・予め施設内の2ヶ所を設定し、繁忙期であってもどちらか一方に設置できるように施設側に依頼。
投票所に適したスペース確保	<ul style="list-style-type: none">・上階から投票所内が見えないよう、半透明のビニールシートで上方を覆った。・投票所スペースが狭いため、宣誓書記載台は設置せず、クリップボードに挟んで記入してもらった。
投票箱・投票用紙の保管場所の確保	<ul style="list-style-type: none">・施設内の施錠可能な倉庫や会議室に保管。
従事者の確保	<ul style="list-style-type: none">・事務従事者をハローワークを通じて募集し、投票所に比較的近い場所に居住している者に割当て。
投票所の混雑	<ul style="list-style-type: none">・投票所の入口付近にテレビ、ベンチ等の備わった休憩所がある。・店舗内で時間を調整してから再び来場する選挙人もいるため、適度に分散されている。
その他の課題	<ul style="list-style-type: none">・施設側の折り込みチラシに、期日前投票を開設している旨の記事を掲載してもらった。・選挙の度に施設内の投票所の場所が変更されるが、複数の店内掲示板により事前の周知を実施。・来店客の多くないフロアへの設置となったが、誘導看板や店内放送による案内を実施。・大学の学生会館への期日前投票所の設置について、20代前半の投票率の向上につながった。

期日前投票の投票時間の弾力化について

公職選挙法(昭和25年4月15日法律第100号)

【第48条の2第3項による読替え後の第40条第1項】

(投票所の開閉時間)

第四十条 投票所は、午前八時三十分に開き、午後八時に閉じる。ただし、市町村の選挙管理委員会は、二以上の期日前投票所を設ける場合にあつては、一の期日前投票所を除き、期日前投票所を開く時刻を繰り下げ、又は期日前投票所の閉じる時刻を繰り上げることができる。

2 (略)